資料－３　今後の進め方

関係者会議検討フロー（案）

第１回幹事会
＜会議立ち上げ準備＞

個別検討
- 需要予測精査

ワーキング
＜需要予測の精査＞
- 各駅の駅勢圏を町丁目単位でゾーニング
- ゾーン毎の交通特性、転換特性を考慮
- 事業進展による人口定着に不確実性を考慮
- 複数のシナリオで予測　等

第２回幹事会 → **関係者会議**
＜キックオフ＞

個別検討
- 建設費精査
- 感度分析
- 反射損益
- 事業性向上方策
- まちづくり方向性
- 地元合意の形成
- 千里中央の課題

ワーキング
＜事業性向上方策の検討＞
- 整備利益の還元
- 低利融資の導入
- ＰＰＰの導入
- コスト縮減方策
- 需要増加施策の検討

＜まちづくりの方向性検討＞
- 新駅周辺のまちづくり
- 千里中央を含めた広域拠点の形成、役割分担
- 広域的効果の把握　等

第３回幹事会

個別検討
- 整備主体（三セク）
- 資金調達（負担額）
- 運賃体系、運行形態

ワーキング
＜整備主体の検討＞
- 第三セクター設立
- 資金計画（府市負担割合）

＜利便性向上方策の検討＞
- 運賃体系、運行形態
- 乗り継ぎ割引整備

＜事業化合意の条件整理＞

個別検討
- 検討とりまとめ
- 基本協定案

第４回幹事会 → **関係者会議**
＜事業化合意＞

ワーキング
- **検討のとりまとめ**
- **基本協定締結に向けた条件整備**

第５回幹事会 → **関係者会議**
＜基本協定締結＞